① 市の変遷

市町村名	年 月 日	変 遷
旧三重町	明治22年 明治35年 4月 4日 昭和26年 4月 1日 31年10月 1日 32年 4月 1日 7月 1日 53年 1月 1日	町村制施行により因尾村、南野津村、菅尾村、百枝村、三重村、新田村、白山村の7か村が成立。町制施行により三重村から三重町となる。 三重町、菅尾村、百枝村、新田村の合体合併により三重町となる。 野津町の一部(西畑)を編入。 清川村の一部(伏野、大白谷)を編入。 旧本匠村の一部(山部)を編入。 野津町の一部(西畑)を編入。
旧清川村	明治22年 昭和30年 1月 1日 34年11月 1日	町村制施行により白山村、合川村、牧口村の3か村が成立。 白山村、合川村、牧口村の合体合併により清川村となる。 三重町の一部を編入。
旧緒方町	明治22年 昭和 7年 4月 1日 25年11月 1日 30年 1月 1日 31年 2月 1日 32年 4月 1日	町村制施行により緒方村、南緒方村、小富士村、上緒方村、長谷川村の5か村が成立。 南緒方村が合川村(清川村)と緒方村へ編入。 町制施行により緒方村から緒方町となる。 緒方町、長谷川村、上緒方村、小富士村の合体合併により緒方町となる。 大野町の一部(夏足)を編入。 朝地町の一部(志賀)を編入。 清川村の(天神など)一部を編入。
旧朝地町	明治22年 昭和29年12月20日 30年 1月 1日	町村制施行により上井田村、西大野村の2か村が成立。 上井田村、西大野村の合体合併により朝地村となる。 町制施行により朝地村から朝地町となる。
旧大野町	明治22年 40年 6月 1日 昭和 3年 8月 1日 30年 8月 1日	町村制施行により大野村、田中村、中井田村、土師村、養老村の5か村が成立。 大野村、田中村、中井田村、土師村、養老村の合体合併により東大野村になる。 町制施行により東大野村から大野町となる。 大飼町の一部(長畑)を編入。
旧千歳村	明治22年 昭和16年 4月 1日	町村制施行により井田村、柴原村の2か村が成立。 井田村、柴原村の合体合併により千歳村となる。
旧犬飼町	明治22年 36年 2月 3日 昭和30年 3月28日 46年 9月 1日	町村制施行により戸上村、長谷村、犬飼村の3か村が成立。 町制施行により犬飼村から犬飼町となる。 犬飼町、長谷村、戸上村の合体合併により犬飼町となる。 野津町の一部を編入。
豊後大野市	平成17年 3月31日	三重町、清川村、緒方町、朝地町、大野町、千歳村、 犬飼町の5町2村の合併。